S邸 @三重県

S様は、奥様が雑貨作家ということもあり
自分達が住みたい家のイメージがしっかりお持ちで、
ちらしや雑誌をスクラップした「住みたい家ノート」を
２冊も作成していたほどのこだわりを持っていらっしゃいました。
その細部までこだわった家を実現するために、
当初は木質系のローコスト建売住宅を検討されていました。
ですが、やりたいことは全てオプションとなり予算がオーバーし、
一方で必要のない過剰な仕様もあり、まさに帯に短し襷に長しの状態でした。
そんな時、知り合いの紹介もあり、また偶然「住みたい家ノート」にも
スクラップしていた工務店の家づくり勉強会の案内が目に留まり、
参加してみることにしました。

これが、R+houseとの運命的な出会いだったのです。
家づくり勉強会で資金相談を行い、資金計画も納得。
そしてR+houseのシステムにも共感できた為、
早速土地探しからスタート。運よく予算以下の土地に出会え、
その分建物の予算をＵＰし、プラン開始となりました。

奥様の工房と、アウトドア好きな旦那様の道具の収納、そして小さな子供たちがのびのびできるＬＤＫ。
これらの要望をうまく建物内にレイアウトしてくために、高台にあるこの敷地を活かして、
２階にリビングをもっていくことに。そして、お風呂や寝室などプライベート性の高い部屋を１階へ。
家事がスムーズにできるように、キッチンに洗濯機置場をとって、
洗濯干しや、アウトドアリビングにも使える大きなバルコニーをリビングに繋げる…
勉強熱心だったＳご夫妻、ここまではある意味想定内の打合せ内容でした。

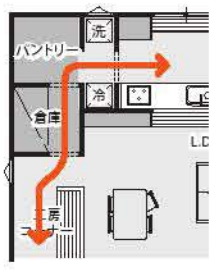
ファミリークローゼット

ここで、建築家から、「ファミリークローゼット」の提案がありました。
それは、家族しか使わない１階の収納率をあげるために、廊下と収納を一緒にした「ファミリークロゼット」を経由して各個室や洗面室に行くという提案でした。
この提案にはＳ様びっくり。雑誌や本で研究してきましたが、そんなプランは見たことも聞いたこともなかったからです。
そして、ある種裏切られた感覚と共に、アトリエ建築家の設計の虜になりました。

作業台兼ファミリーカウンター

後ろの作業台はお料理する時やちょっとした家事、子供たちが宿題をするのにも便利。
脱衣洗面所が１階なので、カウンターの延長に２階専用の洗面台を設置。
来客用としても使えます。
アクセントに、アイストップの壁は、ダークカラー。

動 線



奥様の動線とたっぷりな収納を考慮した設計。
家電や、食品ストックなども使いやすいけれども見えないところにしっかり収納できます。

個 室

個室は小さな空間ですが、収納は全て部屋の外。壁には絵や写真を、ベッド以外はお気に入りの椅子や雑貨を置いて、シンプルで美しい空間をつくることができます。

アウトドアリビング

バルコニーの手すりの高さは通常より少し高く、玄関ポーチと兼ねた木のボリュームは、この家の門構えとして印象的な外観を演出しています。
リビング側からはプライベートなアウトドアリビングとなり、洗濯物を干しても外から見えない絶妙な高さです。